

高校地理プリント（過去問類似）
自然環境 No.6

名前

得点

/10

問1 赤道付近の多雨地域を流れ、流域に世界第2位の規模を持つ広大な熱帯雨林が広がり、年間を通じて流量が安定しているアフリカ大陸中部の河川は何か。 (2014年 全国公立入試 類似)

1. ナイル川 2. コンゴ川 3. カサイ川 4. シャリ川

問2 インド西海岸の都市ムンバイでは、夏季には湿った南西モンスーンの影響で激しい雨季となり日照時間が極めて短くなる一方、冬季には乾燥した北東モンスーンの影響で乾季となり晴天が続いて日照時間が長くなる。このような、熱帯において明瞭な雨季と乾季が生じる気候区を何というか。 (2024年 全国公立入試 類似)

1. サバナ気候 2. ステップ気候 3. 砂漠気候 4. ツンドラ気候

問3 北側の阿讃山脈と南側の四国山地に挟まれた徳島平野を流れ、その堆積作用によって同平野を形成した、四国地方を代表する一級河川は何か。 (2013年 全国公立入試 類似)

1. 利根川 2. 筑後川 3. 信濃川 4. 吉野川

問4 パキスタン南部に位置し、インダス川下流の乾燥地域に面する同国最大の都市である。タール砂漠の西側に隣接するため年間降水量が極めて少なく、ケッペンの気候区分では砂漠気候 (BW) に属する、アラビア海に面した港湾都市はどこか。 (2008年 全国公立入試 類似)

1. ダッカ 2. カラチ 3. デリー 4. ブネー

問5 地球は公転面に垂直な方向に対して地軸を約23.4度傾けた状態で公転している。このため、高緯度地域では季節による昼夜の長さの変化が大きくなる。北半球の夏至の時期において、北極圏 (北緯66.6度以北) で見られる、太陽が沈まない、または沈んでも暗くならない現象を何というか。 (2019年 全国公立入試 類似)

1. 極夜 2. 流氷 3. 氷河 4. 白夜

問6 海溝などの沈み込み帯において、海洋プレートが大陸プレートの下に斜め下方に沈み込むことに伴い、震源は沈み込みの進行方向に向かって深くなる。このように、沈み込むプレートに沿って規則的に分布する、傾斜した震源の集まりによって形成される面状の領域を何というか。 (2024年 全国公立入試 類似)

1. 海溝型地震 2. 震源断層面 3. 直下型地震 4. 深発地震面

問7 南アメリカ大陸東部に位置し、先カンブリア時代の古い地層が露出する安定陸塊の一部であり、長期間にわたる緩慢な隆起と浸食作用によって形成された、平坦な地形が広がる広大な地域を何というか。 (2010年 全国公立入試 類似)

1. ブラジル高原 2. アンデス山脈 3. アマゾン平原 4. ラプラタ平原

問8 ユーラシア大陸東岸に位置するある都市は、ケッペンの気候区分では温帯 (温暖湿潤気候) に属するが、冬季はシベリア高気圧の影響を強く受けて最寒月平均気温が氷点下 (約マイナス5度) まで低下する。一方、夏季は湿潤な季節風 (モンスーン) の影響により降水量が非常に多くなり、7月や8月の月降水量が300mmを超える。この顕著な気候特徴を示す、大韓民国の首都はどこか。 (2015年 全国公立入試 類似)

1. ソウル 2. ペキン 3. ピョンヤン 4. タイペイ

問9 朝鮮半島南東部に位置するこの港湾都市は、温暖な海洋の影響を受けるため、最寒月平均気温が0℃以上となる。また、夏季には季節風の影響で降水量が多くなり、ケッペンの気候区分では温暖湿潤気候 (Cfa) に属する。大韓民国第二の人口を擁するこの都市はどこか。 (2022年 全国公立入試 類似)

1. ペキン 2. プサン 3. ソウル 4. マカオ

問10 日本の太平洋側に位置する河川では、年間を通じて流量の変動が非常に大きい。特に、夏から秋にかけて日本列島に接近・上陸する熱帯低気圧による豪雨や、初夏に停滞前線がもたらす長雨が流量に大きな影響を与える。このうち、6月から7月にかけて河川流量を急増させる要因となる、日本周辺に停滞する前線による気象現象は何か。 (2023年 全国公立入試 類似)

1. 秋雨 2. 台風 3. 夕立 4. 梅雨

答え合わせ・解説 No.6

問1	答え 2 コンゴ川	赤道直下の熱帯雨林気候区を流れるこの河川は、流域の大部分が多雨地域に属するため、年間を通じて極めて豊かな流量を誇る。流域にはアマゾン川流域に次ぐ規模の熱帯雨林が形成されており、多様な野生生物が生息している。一方で、急流や滝が多いため、河口から内陸への舟運には一部制限がある。
問2	答え 1 サバナ気候	ムンバイは、夏季に海洋から吹く湿った南西モンスーンによって多量の降水がある雨季を迎え、雲に覆われるため日照時間が著しく減少する。一方、冬季にはアジア大陸から吹く乾燥した北東モンスーンの影響下に入り、晴天が続く乾季となるため、日照時間が非常に長くなる。このように、熱帯においてモンスーンや気圧帯の移動に伴い、明瞭な雨季と乾季が交代する気候はサバナ気候 (Aw) に分類される。
問3	答え 4 吉野川	徳島平野を形成した主要な河川であり、四国山地を横切って東へと流れ、紀伊水道に注ぐ。この河川の堆積作用により、山地に挟まれた平坦な低地が形成された。
問4	答え 2 カラチ	パキスタン南部に位置するこの都市は、アラビア海に面した同国最大の港湾都市であり、かつての首都でもある。インダス川下流の乾燥地域に位置し、年間降水量が200mm未満と極めて少ない砂漠気候 (BW) を示す。周辺にはタール砂漠が広がり、モンスーンの影響をほとんど受けないため、極めて乾燥した気候となる。
問5	答え 4 白夜	地球の自転軸 (地軸) が公転面に対して傾いているため、高緯度地域では季節による昼夜の長さの変化が顕著になる。北半球の夏至の時期 (6月頃) には、北極圏付近では太陽が一日中地平線の下に沈まない、あるいは沈んでも薄明るい状態が続く。この現象を白夜と呼ぶ。これに対し、冬至の時期 (12月頃) には太陽が一日中昇らない極夜となる。
問6	答え 4 深発地震面	沈み込み帯では、冷たく硬い海洋プレートが大陸プレートの下に沈み込んでいく。地震はこの沈み込むプレート (スラブ) の内部やその境界で発生するため、震源はプレートの傾斜に沿って深部にまで分布する。この規則的な震源の分布が描く傾斜した面を深発地震面 (和達・ベニオフ帯) と呼ぶ。このプレートの沈み込みがさらに深部に達すると、マンツルの物質が融解してマグマが発生し、地表に火山帯を形成する。
問7	答え 1 ブラジル高原	南アメリカ大陸東部に広がるこの地域は、先カンブリア時代以降に激しい造山運動を受けることなく、緩慢な地殻運動 (造陸運動) と長年の浸食作用によって平坦化された安定陸塊 (盾状地) である。
問8	答え 1 ソウル	ユーラシア大陸東岸に位置するこの都市は、温帯に属しながらも強い大陸性の影響を受け、冬季の寒さが厳しい。最寒月平均気温はマイナス5度程度まで下がり、同緯度の東京などと比べても冬の寒冷さが際立つ。また、夏季にはモンスーンの影響を強く受けるため、7月や8月を中心に降水量が非常に多くなり、月降水量が300mmを超える特徴を持つ。これは大韓民国の首都であるソウルの典型的な気候特徴である。
問9	答え 2 プサン	朝鮮半島南東部に位置するプサン (釜山) は、周辺の海洋の影響を強く受けるため、同緯度の内陸部に比べて冬の寒さが和らぎ、最寒月平均気温が0℃以上となる。また、夏季には湿った季節風の影響で降水量が多くなり、温暖湿潤気候 (Cfa) の条件を満たす。
問10	答え 4 梅雨	太平洋側の河川は、6~7月の梅雨 (ばい雨) と、9月を中心とする台風の時期に流量のピークを迎える。梅雨は停滞前線 (梅雨前線) によって長雨がもたらされる現象であり、これが初夏の河川流量を大きく増加させる要因となる。